

MS9740A 光スペクトラムアナライザ 新機能紹介

MS9740A
光スペクトラムアナライザ

MS9740A 光スペクトラムアナライザ

新機能紹介

アンリツ株式会社

2014/07



はじめに

- 本資料では、MS9740A用ソフトウェア Version 1.04.00からサポートされた新機能について紹介します。
- ソフトウェア及びリリースノートは、アンリツ Web Download Serviceからダウンロード可能です。ダウンロードには、ユーザー登録が必要です。

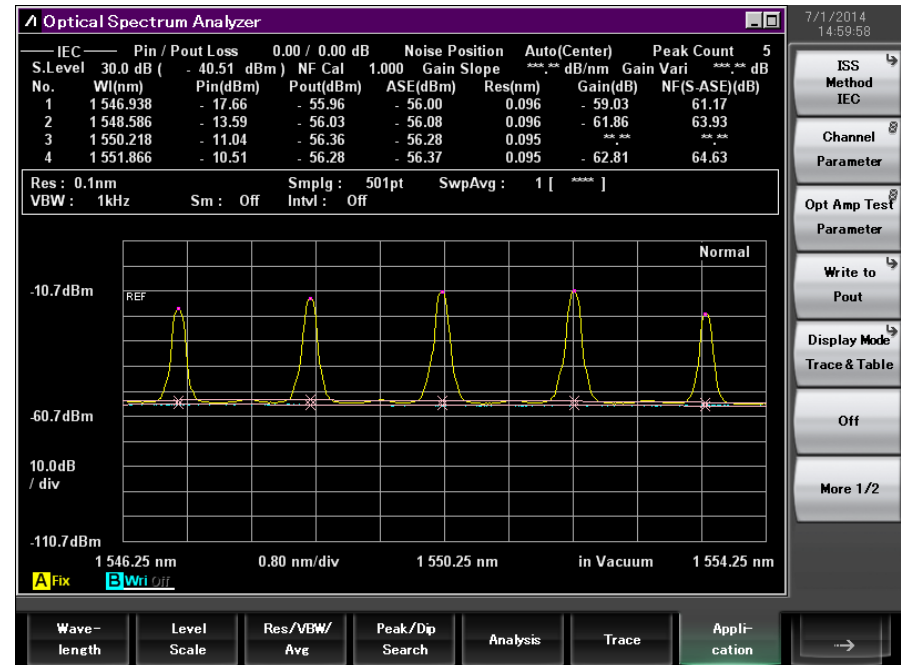
<http://www.anritsu.com/ja-JP/Downloads/Software/Drivers-Software-Downloads/DWL7097.aspx>

概要

Version	項目	機能	紹介Slide
1.04.00	EDFA解析Application Opt Amp (Multi Channel) の追加	多チャンネル信号 (WDM 信号) の同時解析に対応した、EDFA 評価アプリケーションを追加しました。	4
	VBW設定値の追加	VBW に 2 kHz, 200 Hz が追加されました。	5
1.05.00	SCPI リモートコマンドの追加	SCPI (Standard Commands for Programmable Instruments) 規格の文法に従ったコマンドを追加しました。 これにより、MS9740A でお使いいただけるリモートコマンドは、MS9740A 独自のリモートコマンドと SCPI コマンドの 2種類になりました。	6
	WDM Filter test Application の追加	多波長信号 (WDM 信号) を透過させる光フィルタの特性を、波長別に同時に解析するアプリケーションを追加しました。 各信号光の波長、レベル、帯域幅、信号光の間隔等を一括測定できます。	7
	LD Module test Application に解析項目を追加	DFB 光源の評価に使用される解析項目 Center Offset と Stop Band を、LD モジュール評価アプリケーションに追加しました。	8

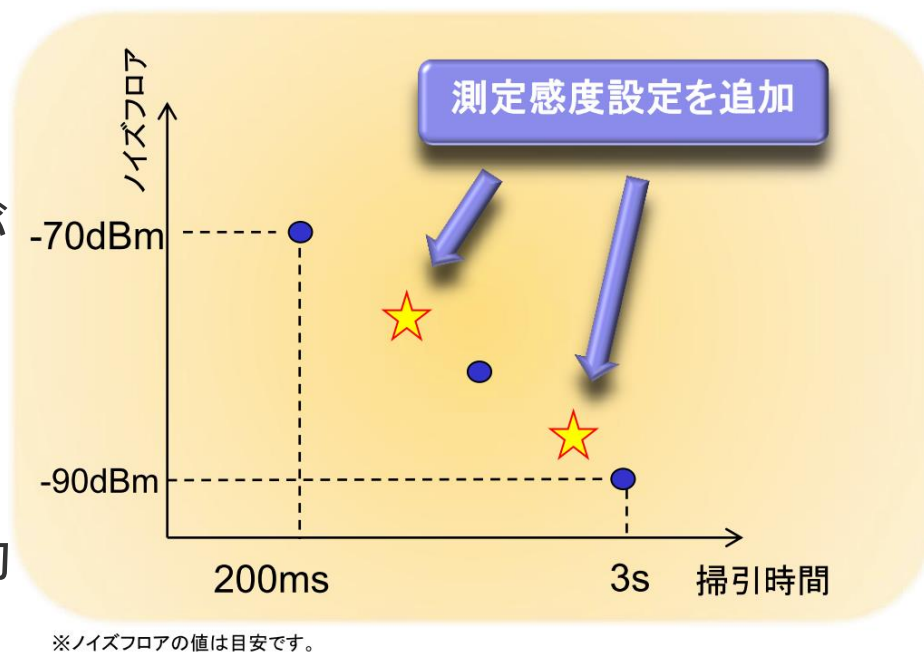
Opt Amp (Multi Channel) Application

- WDM信号および最新のIEC規格に対応したOpt. Amp (Multi-channel) アプリケーションを新たに追加
 - 利得、ASE解析においては、IECに準拠したISS (Interpolated Source Subtraction) 法に対応
 - ノイズ位置を自動で検出するモードも新たに用意
 - 利得の最大・最小 (Gain Variation) と、光ファイバアンプ出力の平坦性 (Output Slope) も同一アプリケーション内で同時に解析



VBW

- VBW設定値 に 2 kHz, 200 Hzを追加
 - 多様な感度設定で高効率の測定速度を実現
 - 光素子/光デバイス評価では、結合効率や測定系、素子の種類によって、測定レベル範囲が異なります。
 - MS9740Aは、もっとも使用頻度の高い、ノイズレベルが -70 ~ -90 dBmの間に新たに2つの感度設定を追加。効率的な測定速度を提供いたします。

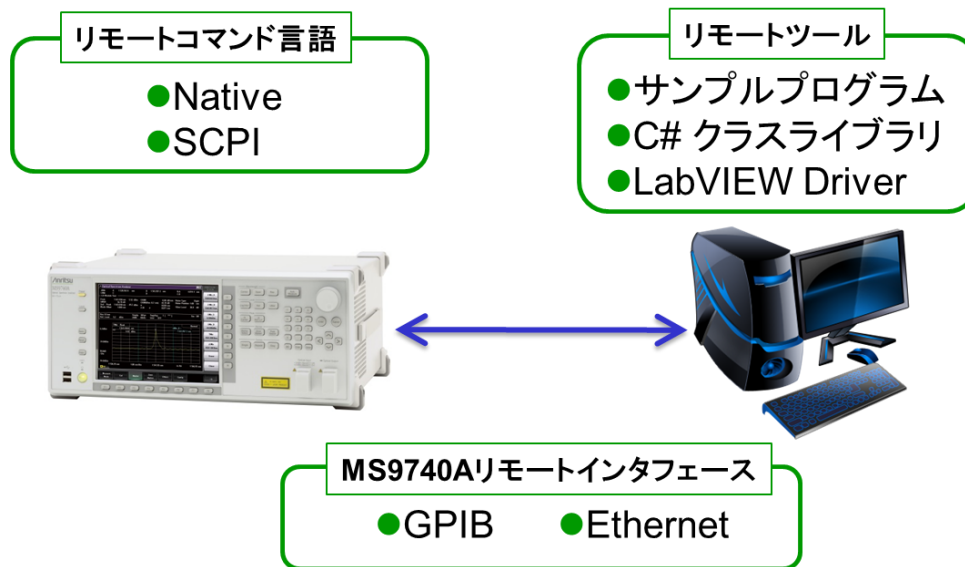


リモートコマンド

- SCPI リモートコマンドの追加
 - 従来はNativeのみの対応でしたが、SCPIコマンドを新たに追加しました。
 - SCPIコマンド対応に加えて、新たにリモートツールパッケージを準備し、より容易なリモートコマンドシーケンスの作成をサポートします。
 - リモートツールパッケージとは
 - リモートツールパッケージには、クイックスタートガイド、サンプルプログラム、C#クラスライブラリ、LabVIEW Driver が含まれます。
 - 本パッケージは、アンリツウェブサイトから、ダウンロード可能です。

アンリツ MS9740A ウェブサイト

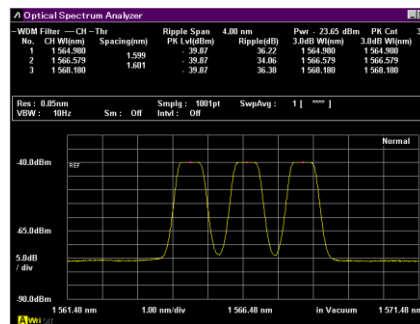
<http://www.anritsu.com/ja-JP/Downloads/Manuals/Quick-Start-Guide/DWL10292.aspx>



WDM Filter test Application

- WSSや光バンドパスフィルタに代表されるWDM Filterの解析項目を一括表示するWDM Filter解析機能を新規に追加しました。
- 光バンドパスフィルタの透過特性を一括測定
- 挿入損失評価
 - MS9740AのTrace機能を使用することにより、光スイッチなどを使用した測定において、最大10個の測定波形を記憶し、波形間演算を使用して挿入損失の測定が行えます。

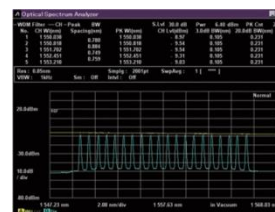
透過特性評価



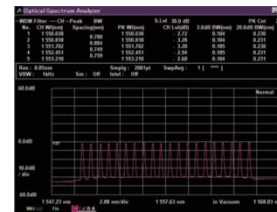
WDM Filter機能 測定アイテム

- 信号レベル
- 信号のピーク数
- 信号波長
- Spacing (波長)
- Pass Band
- Ripple

挿入損失評価



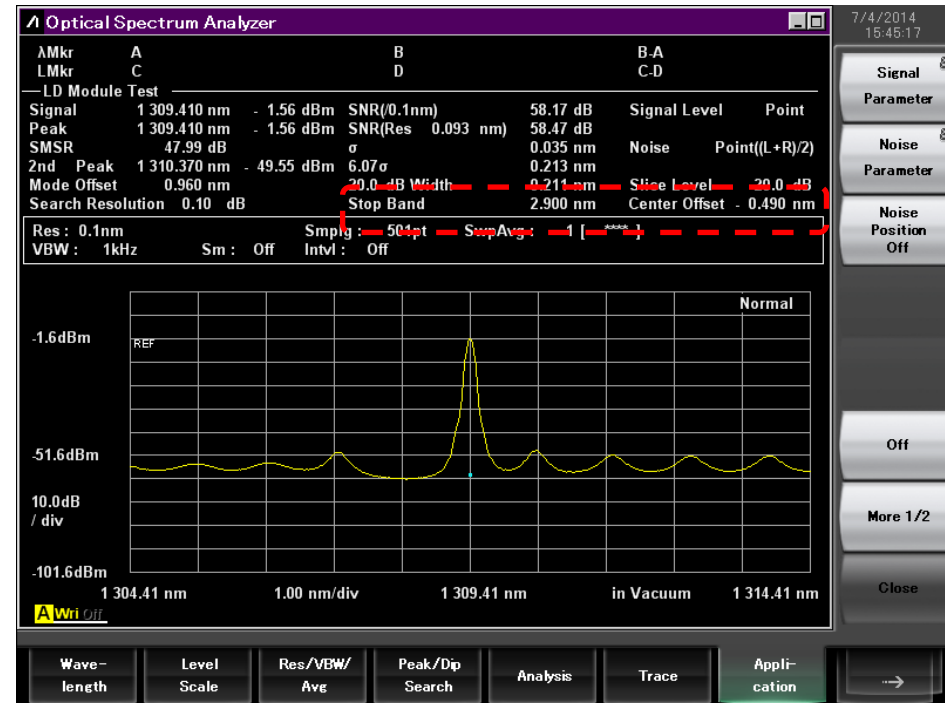
広帯域光源の波形および光バンドパスフィルタ挿入後の波形



波形間演算を使用したフィルタ帯域解析

LD Module test Application

- LD Module test Application に解析項目を追加
 - Center OffsetとStop Bandを追加しました。
 - この追加された機能を使用することにより、今までは2つのアプリケーションを切り替えなければ出来なかった測定がひとつのアプリケーションで一括測定できるようになったため、効率的な測定が可能となりました。





お見積り、ご注文、修理などは、下記までお問い合わせください。記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社

<http://www.anritsu.com>

本社	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	TEL 046-223-1111
厚木	〒243-0016 神奈川県厚木市田村町 8-5	
	計測器営業本部	TEL 046-296-1202 FAX 046-296-1239
	計測器営業本部 営業推進部	TEL 046-296-1208 FAX 046-296-1248
	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	
	ネットワークス営業本部	TEL 046-296-1205 FAX 046-225-8357
新宿	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1	新宿グリーンタワービル
	計測器営業本部	TEL 03-5320-3560 FAX 03-5320-3561
	ネットワークス営業本部	TEL 03-5320-3552 FAX 03-5320-3570
	東京支店(官公庁担当)	TEL 03-5320-3559 FAX 03-5320-3562
仙台	〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1	住友生命仙台中央ビル
	計測器営業本部	TEL 022-266-6134 FAX 022-266-1529
	ネットワークス営業本部東北支店	TEL 022-266-6132 FAX 022-266-1529
名古屋	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 3-20-1	サンシャイン名駅ビル
	計測器営業本部	TEL 052-582-7283 FAX 052-569-1485
大阪	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-101	大同生命江坂ビル
	計測器営業本部	TEL 06-6338-2800 FAX 06-6338-8118
	ネットワークス営業本部関西支店	TEL 06-6338-2900 FAX 06-6338-3711
広島	〒732-0052 広島県広島市東区光町 1-10-19	日本生命光町ビル
	ネットワークス営業本部中国支店	TEL 082-263-8501 FAX 082-263-7306
福岡	〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田 1-8-28	ツインスクエア
	計測器営業本部	TEL 092-471-7656 FAX 092-471-7699
	ネットワークス営業本部九州支店	TEL 092-471-7655 FAX 092-471-7699

再生紙を使用しています。

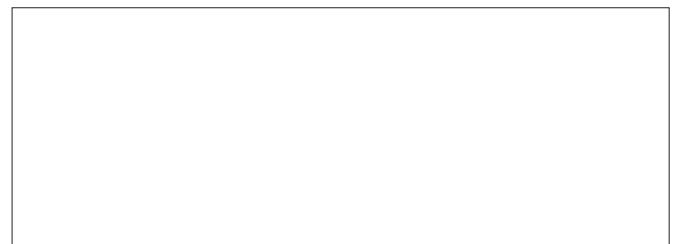
計測器の使用方法、その他については、下記までお問い合わせください。

計測サポートセンター

 TEL: 0120-827-221、FAX: 0120-542-425
受付時間／9：00～12：00、13：00～17：00、月～金曜日(当社休業日を除く)
E-mail: MDVPOST@anritsu.com

● ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

1305



■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

No. MS9740A-J-L-5-(1.00)



2014-7 MG